

# 2025年度（2026年2月期）第3四半期決算概要

## 第3四半期決算サマリー

### 1.チェーン全店売上高、営業収益、事業利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益 いずれも過去最高

- ・チェーン全店売上高：2兆2,787億円（前年同期比104.8%）
- ・営業収益：9,278億円（同106.7%）
- ・事業利益：904億円（同109.1%）
- ・親会社の所有者に帰属する四半期利益 558億円(同106.3%)

### 2.全店平均日販は601千円で過去最高（5年連続）

「盛りすぎチャレンジ」などの施策効果販促施策「ハピとクーポン」（クーポン付きチラシ・アプリクーポン）が奏功  
ファストフード、ベーカリー、デザートの販売が好調

### 3.既存店売上高・客数・客単価すべて前年超え

次世代発注システム「AI.CO（AI Customized Order）」や販促施策の効果などにより、

- ・既存店売上高前年同期比：104.8%
- ・既存店客数前年同期比：100.9%
- ・既存店客単価前年同期比：103.9%

# 2025年度（2026年2月期）第3四半期決算連結業績

(単位：百万円)

	2025年度 第3四半期	前年同期比	2024年度 第3四半期
チェーン全店売上高※1	2,278,743	104.8%	2,174,743
営業収益	927,843	106.7%	869,482
事業利益※2	90,472	109.1%	82,952
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	55,801	106.3%	52,494

既存店売上高前年同期比※3	104.8%	103.4%
全店平均日販※3	601千円	573千円
国内コンビニエンスストア店舗数 ※4	14,670店舗	14,645店舗

※1：チェーン全店売上高は、(株)ローソン単体及び連結子会社を対象とし、国内コンビニエンスストア事業、海外事業及び成城石井事業の店舗売上高等の合計です。  
なお、成城石井事業については直営の成城石井店舗のみを集計しております。

※2：事業利益は、営業収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除した、日本基準における営業利益に相当する指標です。

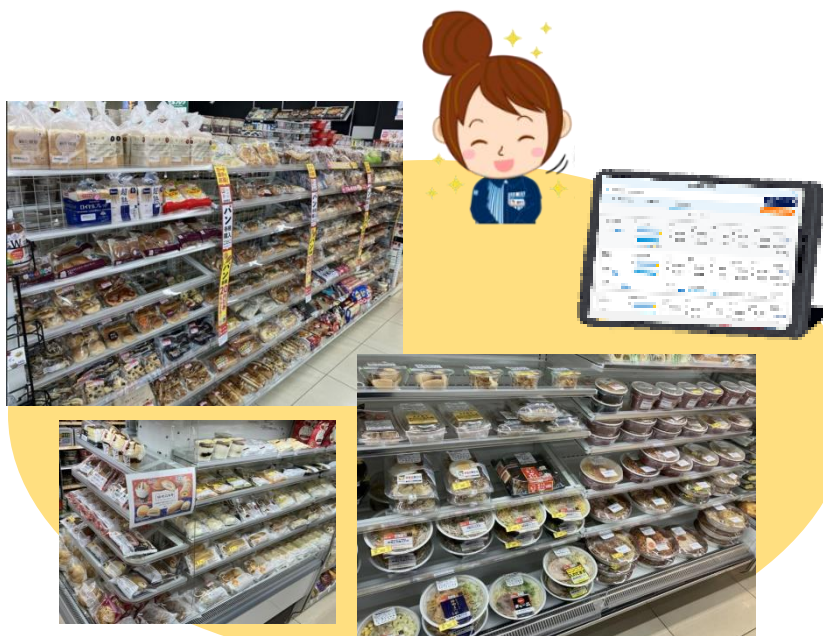
※3：(株)ローソンが運営する「ローソン」「ナチュラルローソン」の合計です。

※4：当社グループの運営するコンビニエンスストアの店舗数であり、(株)ローソン高知、(株)ローソン南九州、(株)ローソン沖縄の運営する店舗数を含みます。

## 取り組み施策

### AI.CO能力全開チャレンジ

品揃え・発注数・値引きの推奨など  
お客様に支持される売場へ、本部が協力サポート



個店特性に合わせた発注や値引きを提示

### マーケティング施策



●「ハピロー」および「Pontaパス」会員限定施策やアプリクーポンなど  
マーケティング施策が奏功



●11月追加開催 盛りすぎチャレンジ大作戦！お値段そのまま！50%増量



## 商品

### スタミナフェア



●過去最高に暑い夏を記録した2025年  
長引く残暑に向けた17商品を提案

●一部冷し麺の販売期間延長など  
残暑ニーズへの対応も強化

### ベーカリー・スイーツ



●「生ベイクドチーズケーキ」や「冷やしクリームパン」  
などの新商品が好調  
●「冷やしクリームパン」発売から11日間で  
300万個販売

### ファストフード



●定番商品のからあげクンとLチキの合計は  
売上前年同期比1割増